Anaconda3の使い方

1. 新しい仮想環境の作り方

Anacondaは自分で環境を分けることができるのが便利ポイント.
TensolflowやPytorchなど使うライブラリやバージョンごとに環境を分けて作っておこう!

ターミナルを開く(Ctrl + Alt + T)



• コマンドを打つ

注意:環境名は必ず英語!

。 pythonのバージョンを指定しない場合

conda create -n 環境名

。 pythonのバージョンを指定する場合

conda create -n 環境名 python=バージョン

。例

conda create -n tf-gpu-env python=3.9

2. 現在の仮想環境の確認

Anacondaにあるすべての環境が表示されるぞ!

• コマンドを打つ

```
conda info -e
```

3. 仮想環境の削除方法

いらないものは消して整理整頓!

コマンドを打つ

```
conda remove -n 環境名 --all
```

4. 仮想環境の起動と実行

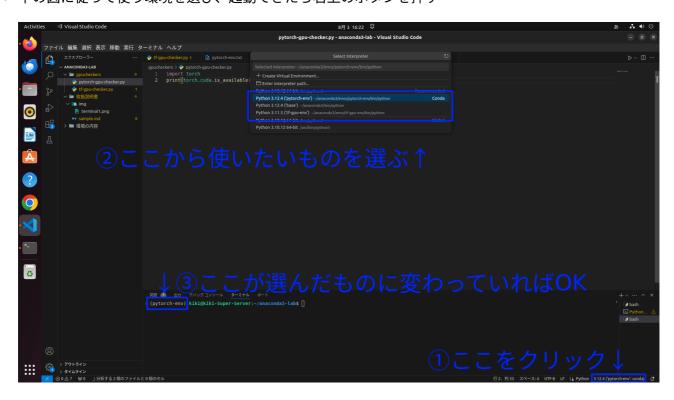
使えるようになって初めて意味がある!

pythonファイルとJupyterノートブックで少し違うので注意

個人的にはvscodeが便利だからおすすめ!

vscodeでpythonファイルを実行するパターン

- vscodeを開く
- 下の図に従って使う環境を選び、起動できたら右上のボタンを押す



terminalでpythonファイルを実行するパターン

- ターミナルを開く
- コマンドで今使用している環境を閉じる

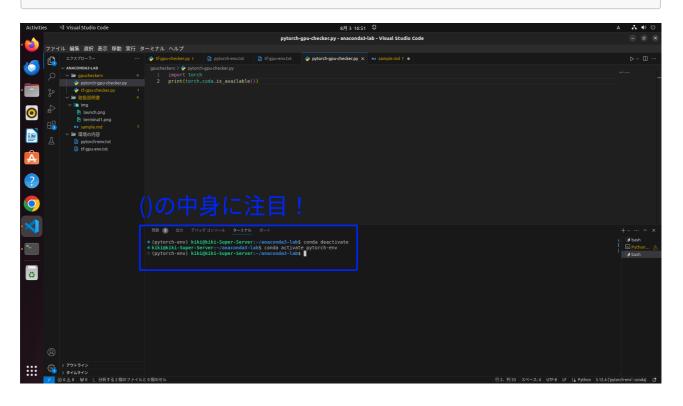
conda deacitvate

• 使いたい環境を起動する

conda acitvate 環境名

• 例

conda deactivate conda acitvate pytorch-env



起動できたらコマンドで実行

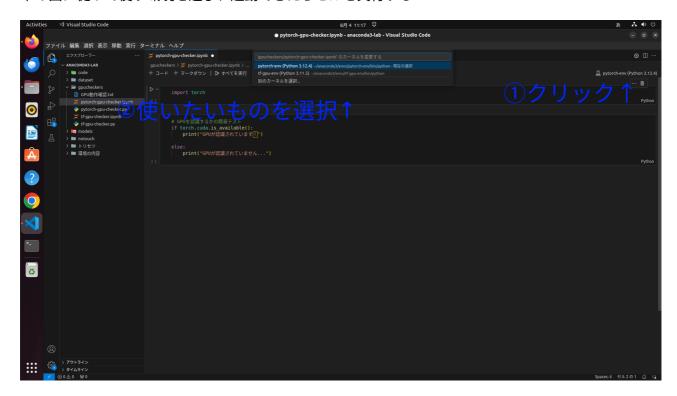
python3 ファイル名.py

vscodeでターミナルを開けば、環境はvscodeの機能で選んで実行はターミナルにコマンドを打つという方法 もできる

右上のボタンで上手くいかなかったらターミナルも使おう

vscodeでJypyterノートブックを実行するパターン

- vscodeを開く
- 下の図に従って使う環境を選び、起動できたらセルを実行する



5. 仮想環境内の設定

トリセツ内の**環境設定詳細.pdf**を確認

6. 参考文献

詳しい内容は下のURLをチェック!

【初心者向け】Anacondaで仮想環境を作ってみる